

平成 27 年 7 月 31 日

各 位

会 社 名 シミックホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役 CEO 中村 和男
 (コード番号 2309 東証第一部)
 問合せ先 取締役専務執行役員 CFO 望月 渉
 (TEL. 03-6779-8000)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 4 月 30 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 9 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 26 年 10 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	55,700	1,300	900	300	16.35
今回修正予想 (B)	55,500	750	430	300	16.35
増減額 (B-A)	△200	△550	△470	—	—
増減率 (%)	△0.4	△42.3	△52.2	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 9 月期)	52,836	2,766	2,645	1,174	65.26

2. 修正の理由

平成 27 年 9 月期連結業績予想につきましては、平成 27 年 9 月期第 2 四半期決算短信(平成 27 年 4 月 30 日付)にて公表いたしました予想を、現時点で入手可能な数値にあわせて修正しております。

売上高につきましては、CSO 事業が好調に推移し計画を上回るものの、CRO 事業のデータマネジメント業務における競争激化及びヘルスケア事業の SMO 業務における受注回復の遅れにより、55,500 百万円(前回予想比 0.4%減)に修正いたします。

営業利益につきましては、データマネジメント業務における売上高の減少、並びに SMO 業務における売上高の減少及び人員稼働率の低下により、750 百万円(同 42.3%減)に修正いたします。

経常利益につきましては、営業利益の減少に伴い、430 百万円(同 52.2%減)に修正いたします。

なお、当期純利益につきましては、本店移転コストの節減等により、前回公表の数値から修正はいたしません。

セグメント毎の見通しは次のとおりです。

CRO 事業につきましては、モニタリング業務、非臨床業務、薬事コンサルティング業務等においては計画どおりに進捗しておりますが、データマネジメント業務の市販後において新規企業の参入や既存企業でのローコスト化の取組み等を背景に競争激化しており、当期の受注獲得が想定より遅れていることから、売上高は計画を下回るものと想定しております。営業利益についても、データマネジメント業務の売上高の減少を受け、計画を下回るものと想定しております。

CMO 事業につきましては、売上高、営業利益ともに、概ね計画どおり推移するものと想定しております。引き続き、構造改革への取組み、価格競争力のあるコスト構造への転換と新規受託の獲得に向けた営業活動の強化により、案件の引き合いは増加傾向にあり、早期の業績回復を目指してまいります。

CSO 事業につきましては、**MR** 派遣業務、製薬企業向け **BPO(Business Process Outsourcing)**・人材サービスともに新たな受注を獲得し、好調に推移しており、売上高、営業利益ともに計画を上回るものと想定しております。

ヘルスケア事業につきましては、**SMO** 業務において事業所の統合等の準備や人員の配置転換など、経営効率化のための施策を進めているものの、依然、受注回復の進捗が想定より更に遅れていることにより、売上高が計画を下回るものと想定しております。また、売上高の減少に加え、受注の伸び悩みによる人員稼働率の改善が遅れていることにより、営業損失が計画から拡大するものと想定しております。

IPD 事業につきましては、売上高、営業利益ともに、概ね計画どおり推移するものと想定しております。引き続き、研究開発費及び販売費用等の削減により、営業損失の縮小に努めてまいります。診断薬・オーファンドラッグの開発によりシミックグループの知的財産のさらなる活用を図るとともに、医薬品及び医療機器メーカーとのコラボレーションにより新たな事業機会及び利益創出を図ってまいります。

以 上